校了

福岡県労連 KEN ZENROREN

2021 2月号 No.170

発行所　福岡県労働組合総連合
〒812-0016　福岡市博多区博多駅南1－9－8　ケイ・アイビル2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822
編集発行
福岡県労働組合総連合
福岡県労連　検索
〔定価〕1部10円

ホームページ　単産・単組の専用ページパスワード：haruwaakebono（3/1～3/31）

核兵器禁止条約発効記念行動

日本政府の批准求め訴え

1月22日、核兵器禁止条約がついに発効しました。これによって核兵器は国際法の下で違法なものとして確定しました。しかし条約発効を迎えた現在も日本政府は反対の立場をとっています。原水爆禁止福岡県協議会（福岡県原水協）は条約発効を記念し博多駅前で日本政府の条約への署名・批准を求める宣伝行動に取り組みました。

核兵器禁止条約　博多駅前宣伝行動

会場では横断幕、原爆パネル、ポスターの展示やチラシ入りティッシュの手渡し、署名への協力を訴えながら集まった団体のリレートークを行いました。当日はあいにくの雨でしたが、多くの団体、労働組合や県議会議員、福岡市議会議員など14団体・3政党が集い条約発効への喜びとともに核廃絶運動のさらなる前進への意気込みへの声を上げました。

▼▼リレートーク▲▲▲

発効の日を起点に

山本一行さん（弁護士・福岡県原水協代表理事）

「核兵器を持っているだけでルール違反になることが決まった記念すべき日です。日本政府に条約批准を迫る起点となる日にしたい」

◇◇◇◇◇◇◇◇

これからも『ノーモア』の思いで奮闘

南　嘉久さん（福岡県原爆被害者団体協議会事務局長）

「核のない世界という悲願に大きく近づきました。『リメンバー』ではなく『ノーモア』の思いで核廃絶に奮闘します」

◇◇◇◇◇◇◇◇

平和はすべての青年の願い

山野遼大さん（民主青年同盟福岡県委員長）

「すべての青年が平和を願っています。この瞬間に立ち会えたことをうれしく思います」

リレートークには他にあらき龍昇福岡市議（ふくおか緑の党）、原中まさし県議（メッセージ・立憲民主党）、立川ゆみ県議（日本共産党）、松尾りつ子福岡市議（日本共産党）、草野美紀子さん（新日本婦人の会）、吉田耕生さん（福岡県民医連）、竹下秀俊さん（福岡県革新懇）、比江嶋俊和さん（福岡市平和委員会）から発言をいただきました。

最後に県原水協・高橋惠子事務局長が「条約に対して世論の7割が賛成しているのに対して国会議員の賛成は3割に満たないという大きな溝があります。この溝を埋めて核廃絶をめざすため署名集めや宣伝、学習に大いに取り組んでいきます」と話し記念行動を締めくくりました。

2021年福岡県総がかり集会

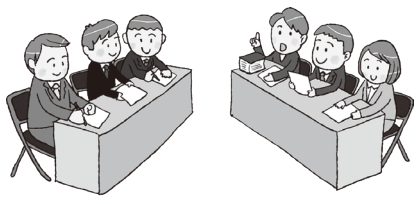
福島原発事故10年

★原発のない社会をつくろう！
★コロナ禍の今、いのちと暮らしを守る政治の実現を！

日程　3月14日(日)　13時開会　14時30分終了予定
会場　冷泉公園（福岡市博多区）

春闘始動

全労連九州ブロック



2月9日経営者団体へ要請（福岡）

1月27日に九州地方知事会と「いのち署名」と「最賃関連」で要請懇談

建設アスベスト訴訟　最高裁12月に引き続き

再度国の責任確定！企業責任も一部確定！

全ての被害者への謝罪と償い、早期解決を

九州建設アスベスト第2陣第9回期日門前集会

2008年5月16日に首都圏建設アスベスト訴訟が東京地裁に提訴されてからすでに12年8ヶ月が経過しました。その間に、多くの被害者が解決を見ることなく亡くなられています。

国も企業も責任が確定した今、これ以上の解決の引き延ばしは許すことができません。早期に全面解決に踏み出すことをあらためて求めます。

首都圏建設アスベスト東京1陣訴訟における2020年12月14日付上告不受理決定に続く最高裁の本決定により、国が、建築労働者と等しく現場で働き,等しく被害を受けた一人親方や零細事業主に対する関係でも、石綿粉じん曝露防止のために適切な規制を怠ったことの責任が確定し、この京都1陣訴訟の被災者25名中ほぼ全員の24名の救済を認めました。

また、今回の決定では首都圏アスベスト訴訟では確定していなかった企業責任も概ね認め、主要なアスベスト建材企業である8社について、石綿の危険性を知りながら利益のために適切な警告を尽くさずに、製造・販売を続けたことの共同不法行為責任を認めた大阪高裁判決が確定しました。これにより建材企業の警告義務違反に基づく共同不法行為責任はこれで決着しました。

建材企業の共同不法行為責任が最高裁で確定したのは初めてであり、今後の被害救済につながる大きな成果と言えます。

校了

第75回評議委員会で21春闘方針確立！

格差なくし8時間働けば 誰もが人間らしく暮らせる公正な社会へ！

21春闘勝利を目指し団結ガンバロー

2月7日(日)新型コロナ感染拡大防止を踏まえオンラインで第75回評議員会を開催しました。当日は評議員34人委任28の合計62人が参加し、討論では8人の発言と1組合から文書発言があり、21春闘方針への補強が行われました。

建交労からは築炉じん肺訴訟の報告。福建労からアスベスト訴訟の闘いで国の責任が2度確定したとの報告と組織強化拡大の訴え。エフ労組からは非正規の待遇格差改善の闘い。郵政ユニオンからは格差是正を勝ち取った最高裁判決報告と非正規労働者の待遇改善の闘い。県国公からはコロナ禍などで苦しむ国民のための定数増を求める闘い。医労連からは、コロナ禍の過重労働に対する国への補償を求める運動と、社会保障拡充の「いのち署名」、コロナ禍での診療を担う国立病院機能強化を求める署名への協力要請がありました。

北九州地区労連からは、コロナ禍で貧困と格差が拡がる中、北九州でも「街角なんでも相談会」を開催する報告と共に、北九州埠頭裁判への署名協力要請が行われ、福法労からは、大衆的裁判闘争が大きく後退する危険性のある「民事裁判手続きのIT化の議論に注視について」が文書発言として出されました。

発言で補強された方針のもと、職場・地域から、生計費原則と仲間の声にもとづく要求を練り上げ、その実現のために団結し組織を広げ、福岡県労連21春闘勝利を目指します。

わくわく講座 第3回スクーリング

オンライン開催で遠方からも参加

1月23日（土）に第三博多偕成ビルでわくわく講座の第3回スクーリングを開催しました。今回は緊急事態宣言下の感染拡大予防の観点からZOOMを利用してのオンライン開催となりました。

講師の関野秀明先生（下関市立大学教授）は資料をZOOM画面で共有しながら最低賃金を引き上げることの必要性、そこに労働組合が取り組むことの重要性を説明しました。

ZOOMを利用したことで大牟田など遠方からの参加者も多く、オンライン開催の利点を実感した学習会になりました。

★わくわく講座第4回スクーリング『ZOOMミーティングID・パスコード』

■日時:2月27日（土） 14時～ 17時（入室13時45分より）

https://zoom.us/j/92011971234?pwd=dWpteHlKSU5VNXQ1ZFNTWkZFd3ErQT09

■ミーティングID: 920 1197 1234 ■パスコード: 351370

組合で加入して活用しよう！

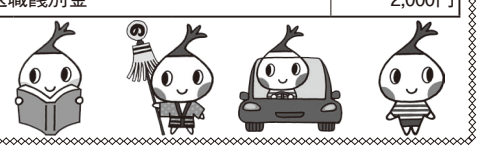
「組織加入共済（慶弔型②）」の紹介

組合員同士の助け合いの制度です。組合員の慶弔の際に労働組合からお祝い金、お見舞金として給付がされ、労働組合の組織強化・拡大に役立つことを目的としています。

月額掛金1口100円（加入最高限度10口・加入年齢70歳未満）

給付種目・共済事由			共済金額
死亡弔慰金	組合員本人	病気死亡	30,000円
		不慮の事故死亡	40,000円
	配偶者	同一生計問わず	20,000円
	子		10,000円
	親		3,000円
住宅災害見舞金	火災等	全焼・全壊	100,000円
		半焼・半壊	90,000円以内
		一部焼・一部壊	30,000円以内
	自然災害	全壊・流失	30,000円
		大規模半壊	21,000円
		半壊	15,000円
		一部壊（5万円超）	3,000円
		床上浸水	3,000円

給付種目・共済事由		共済金額
	親族の死亡（共済契約者本人を除く）	10,000円
重度障害見舞金		30,000円
傷病見舞金	休業連続14日以上	2,000円
	休業連続30日以上	4,000円
	休業連続90日以上	8,000円
お祝い金	結婚	8,000円
	子の出生	3,000円
	子の入学（小・中）	2,000円
	古稀満了	2,000円
退職餞別金		2,000円



この本おすすめ

「逆ソクラテス」

集英社　伊坂幸太郎

1,400円(本体)+税

「僕はそうは思わない。」

主人公は先生、友達の偏見や先入観をこの一言で一刀両断する。

誰もが思っていても言い出せない雰囲気や、支配されていた思考を一発で逆転させ、自分の意見や考え方を周囲にアピールするだけでなく、自然と認めさせてしまう不思議な言葉。

それは時には、苦しんでいたマイノリティを救うことにもなる。

周りの人への優しさとアイデンティティを大切に思う作者の思想が伝わってくる短編集。

「私はそうは思わない。」

今度私も思い切って言ってみよう、そう心に刻んだ。

大迫　真理子（県労連副議長）

編集後記

日頃は右肩上がりだの、成長戦略だの、生産性の向上などを言いながら、こと賃金引上げとなると打って変わって、コロナ禍の今体力がなくなっていると、使用者側は言い訳を言い始める。本当に節操もない。プロフェッショナルとしての矜持を問いたい。先の見通しを持てないのであればお辞めいただきたい。

私たち労働者は今だけを考えているわけではなく、将来につながる日本の未来を考えて賃上げ・待遇改善を要求しているのだから。（ふ）